



新棟建設工事が始まります！

当院の新棟建設工事が、来年7月の竣工を目指して、8月26日から開始となります。建設場所は、正面玄関前の障がい者駐車場となります。

工事に伴い、正面玄関、障がい者駐車場、ロータリーなどが使用できなくなります。工事の騒音、振動と併せ、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

なお、工事の状況等につきましては、今後、1か月に1～2回、この『新棟建設ニュース』を発行し、患者さんをはじめ皆さんにお知らせするとともに、ポスター、チラシでも周知する予定です。

新棟建設の目的

新棟は、以下の4点の役割があります。

1 がん早期発見機能の向上

内視鏡センターを拡充のため、現在3床の検査ベッドを5床に増やし、より迅速な検査・診療体制を提供します。

2 予防医療の充実による貢献

内視鏡センターの検査体制の充実に合わせ、人間ドックの受入枠を拡充することで、本年4月から配置した人間ドック専門医師による専門性の高い健康評価や事後指導の取り組みなどと合わせ、地域住民に対する予防医療の充実に貢献します。

3 がんの通院治療の充実

薬剤によるがん治療の充実を図るため、外来化学療法室のベッドを8床から10床に増床し、入院から在宅に至る治療体制の充実を図ります。

4 在宅復帰支援機能の強化

地域医療福祉連携室を移設拡充し、地域包括ケアシステムの一部として「かかりつけ医」や市町村、近隣の病院及び福祉施設などとの連携強化を一層図ります。

当面の工事予定

- 8月26日から、現在の障がい者駐車場を、第一駐車場の駐輪場を撤去した跡地への移設工事を行います。併せて、第一駐車場の障がい者駐車スペースの区画割りを大きくして、駐車しやすくします。
- 8月28・29日に、第2駐車場南側に工事業者の現場事務所を設置します。駐車スペースを制限することになります。
- 9月5日から新棟本体の建設工事がスタートします。
正面玄関の使用ができなくなり、夜間救急入口から院内へ入っていただくこととなります。
併せて、現在の正面玄関前のロータリーも工事の仮囲いを設置するため、使用できなくなります。バスの乗降場所、送迎されて来院された患者さんの乗降場所等、工事期間中の詳細につきましては、ポスター等で周知を行います。



ゴールめざしてがんばるぞ～！

